

みかん

香我美小学校だより 第22号
令和7年11月18日
校長 岡崎 恵子

正門のイチョウの葉が落ち始め、「今週は寒くなります。」「インフルエンザに注意」のニュースに冬の到来を感じます。
11月26日(水)の持久走大会に向け、体育の時間や長休みの5分間走に取り組む姿は頼もしいです。
基本的な生活習慣を整え、寒さに負けない身体づくり頑張っていきましょう。

・ ・ ・ ・ ・ 伝統をつなぐ子ども達 ・ ・ ・ ・ ・

11月4日(火)の集会で

若一王子宮の子ども獅子舞

の披露がありました。

地域の一員として活躍する子ども達の姿はひとときわ輝いていました。これまで地域の方々から教わってきた太鼓や舞を、真剣な眼差しで披露する姿は、まさに“伝統の担い手”そのものです。

18日(火)には山北のお祭りに参加し、活躍する児童がいます。

地域の先輩方から優しく、時には厳しく指導して下さる姿は、子ども達にとって「生きる知恵」を学ぶ素晴らしい機会であり、地域で学び・育つことの大切さを感じます。



♪秋葉の山に 見守られ

緑山なみ こだまして♪

4年生は総合的な学習の時間に「50周年を迎える香我美小について」探究中。この度、香我美小校歌の作曲をされた宮地憲一先生をお招きし、校歌・曲づくりへの思いなどを聞かせていただきました。

授業の最後には、宮地先生と一緒に校歌斉唱。「子ども達が自然に口ずさめる校歌に」の思いを受け継ぎ、気持ちよく歌う子ども達の姿は、校歌の歌詞3番

♪みかんの花の香る里 郷土のかおり背にうけて

古き歴史に育まれ 心とからだ伸びてゆく♪

そのものでした。



11月8日(土)若一王子宮で子ども獅子舞を観られた地域の方の声が届きました

用事があって、香我美の実家に娘と帰ってきていて、タイミングがあったので、徳王子の若一王子宮まで秋のお祭りに行っていました。そこで、小学生の獅子舞の奉納を見ました。本当に感動しました。堂々としていた伝統をつないでいる姿に心を打たれました。地元の者として誇らしかったです。

♪ ♪ ♪ ♪ 香美・香南小中学校音楽会 ♪ ♪ ♪ ♪

11月11日(火)全校集会での発表やかがみ幼稚園児へ披露の際、大きな拍手をもらい憧れの存在となった4・5年生。リハーサル室や出演待ちの場での表情は少し緊張気味でしたが、スポットライトを浴び、合唱・合奏する子ども達の表情は自信に満ち溢れ、これまで練習を重ねてきた

全ての音をホール いっぱいに響かせていました。

